

関西高速道路ネットワーク推進協議会について

関西の官民10団体がミッシングリンク解消に向けて活動

関西の環状道路ネットワークは、首都圏及び中部圏に比べて整備が遅れているため、物流だけでなく観光需要の取り込みや産業振興にも支障をきたし、大きな課題となっています。

当協議会は、関西の環状道路ミッシングリンクの中でも、特に整備による効果が大きく、先行して整備することが必要な大阪湾岸道路西伸部(以下、西伸部)及び淀川左岸線延伸部(以下、延伸部)の事業化を当面の目的に位置付け、関西経済連合会、大阪商工会議所、神戸商工会議所、関西経済同友会、大阪府、兵庫県、大阪市、神戸市の官民の枠を越えた8団体により、2015年6月に設立されました。また2017年11月には、奈良県及び奈良商工会議所を構成団体に加え、10団体により活動を実施しています。
(代表:松本 関西経済連合会会長、副代表:吉村 大阪府知事・齋藤 兵庫県知事)

活動状況

西伸部及び延伸部等の早期整備に向けた推進決起大会や要望活動を実施

- 2015年 「関西高速道路ネットワーク推進協議会」設立(東京都内で設立総会を開催)[6月]
「関西創生のための高速道路ネットワーク推進決起大会」開催[6月]
政府等に対して要望活動を実施[6月]
- 2016年 政府等に対して要望活動を実施[1月・8月・11月]
大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)新規事業化[4月]
「淀川左岸線延伸部及び大阪湾岸道路西伸部の早期整備を求める要望会」開催[11月]
- 2017年 延伸部 新規事業化・有料道路事業導入[4月]
西伸部 有料道路事業導入[4月]
政府等に対して要望活動を実施[8月・11月]
奈良県・奈良商工会議所が協議会に加入[11月]
- 2018年 政府等に対して要望活動を実施[1月・8月・10月]
大和北道路(奈良北～奈良)新規事業化・有料道路事業導入[4月]
神戸西バイパス 有料道路事業導入[5月]
西伸部 直轄港湾事業導入[7月]
- 2019年 政府等に対して要望活動を実施[8月・10月]
- 2020年 政府等に対して要望活動を実施[7月・9月]
- 2021年 名神湾岸連絡線新規事業化[4月]
政府等に対して要望活動を実施[7月・11月]
- 2022年 政府等に対して要望活動を実施[8月・11月]



要望活動(2016年11月 於東京都内)



要望活動(2018年1月 於東京都内)



関西創生のための高速道路ネットワーク推進決起大会(2015年6月 於東京都内)

関西経済連合会 〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 TEL.06-6441-0107(地域連携部)
大阪商工会議所 〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 TEL.06-6944-6323(地域振興部)
神戸商工会議所 〒650-8543 神戸市中央区港島中町6-1 TEL.078-303-5800(地域政策部)
奈良商工会議所 〒7630-8586 奈良市登大路町36-2 TEL.0742-26-6222(業務指導課)
関西経済同友会 〒530-0005 大阪市北区中之島6-2-27 TEL.06-6441-1031(企画調査部)

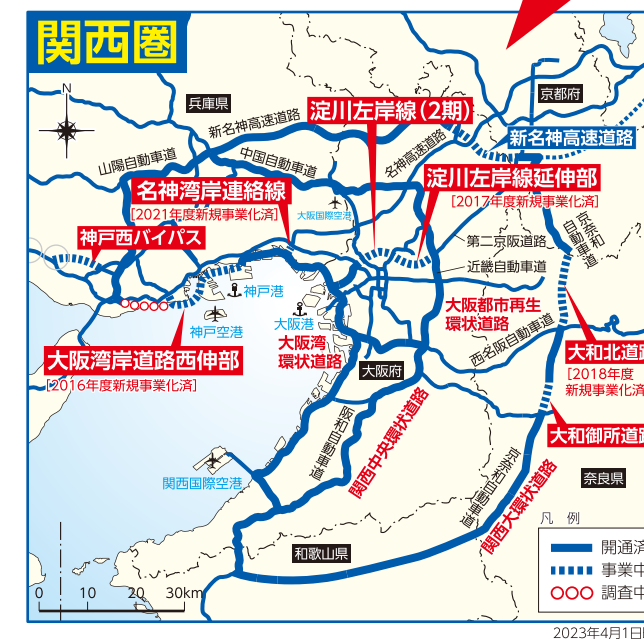
大阪府 〒540-8570 大阪市中央区大手前2 TEL.06-6944-9278(道路整備課)
兵庫県 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 TEL.078-362-3518(道路企画課)
奈良県 〒630-8501 奈良市登大路町30 TEL.0742-27-7494(道路建設課)
大阪市 〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20 TEL.06-6208-7848(都市計画課)
神戸市 〒651-0084 神戸市中央区磯辺通3-1-7 TEL.078-595-6441(湾岸・広域幹線道路本部)

2023.08

関西創生のための 高速道路ネットワーク充実強化

～ 大都市圏環状道路ミッシングリンク整備 ～

事業化して間もない路線が多く、
環状ネットワークの完成には相当な時間が必要!



首都圏・中部圏に比べて遅れている 関西圏の環状ネットワーク整備

我が国の成長をけん引する三大都市圏においては、高速道路の環状ネットワーク整備が強力に推進されており、首都圏では東京2020オリンピック・パラリンピック開催もあり、早期から整備が進められてきました。また中部圏では、環状ネットワークは全て事業着手されています。

一方、関西圏では、2021年度までに大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄間)、淀川左岸線延伸部、大和北道路(奈良北～奈良間)、名神湾岸連絡線は事業化されたものの、これらの路線並びに環状ネットワークの完成には相当な時間を要します。

2025年大阪・関西万博の開催に向けて、ますます環状ネットワーク整備の意義・必要性が高まっています。

東京2020
オリンピック・パラリンピック開催などにより
早期から整備が進められてきた。



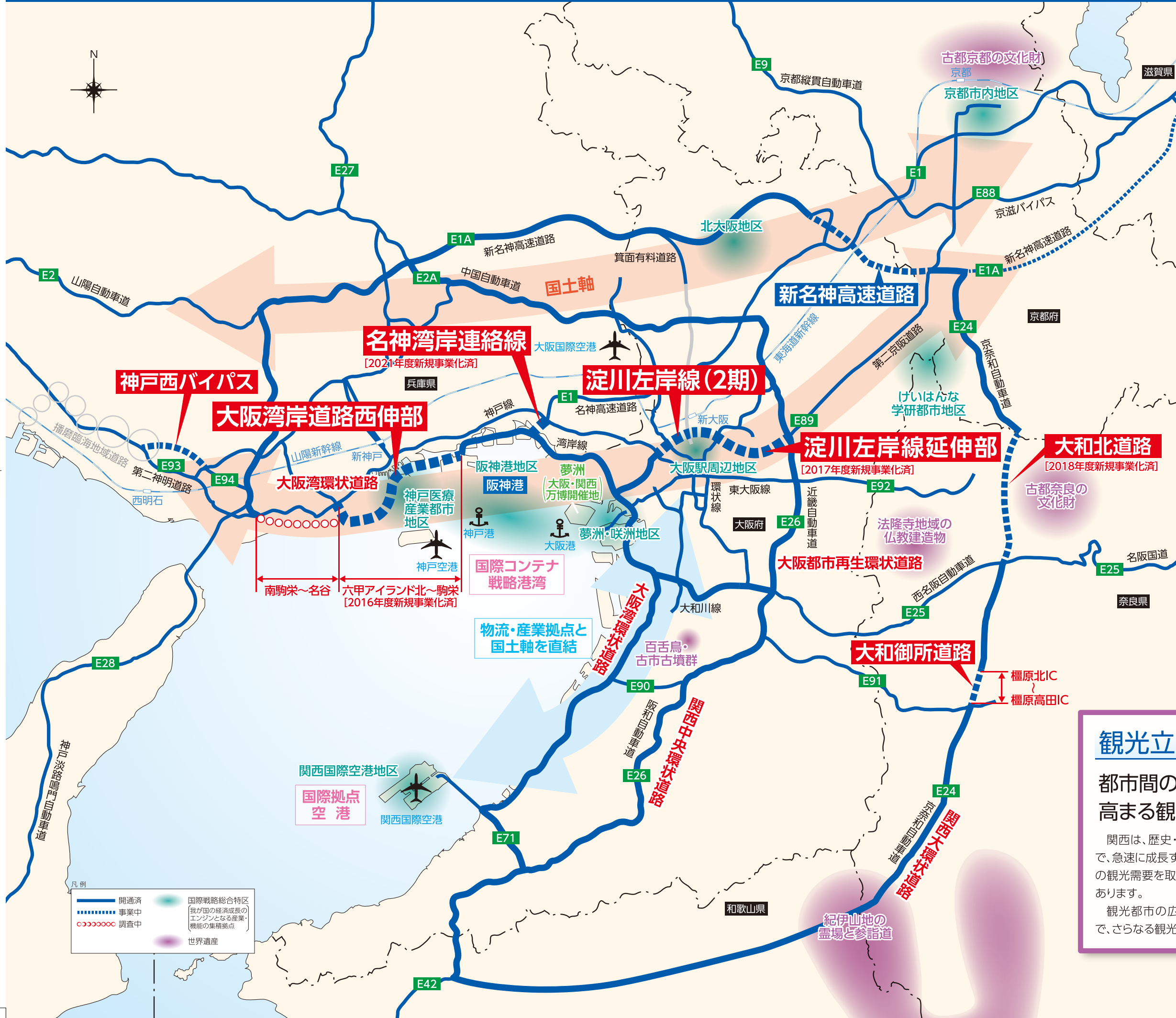
中部圏の環状ネットワークは
全て事業着手されている。



関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西経済連合会 大阪商工会議所 神戸商工会議所 奈良商工会議所 関西経済同友会
大阪府 兵庫県 奈良県 大阪市 神戸市

高速道路ネットワーク整備による効果



都市圏構造強靱化

緊急時に国土軸を補完し、災害に強い都市へ

近い将来発生することが危惧されている南海トラフ巨大地震をはじめとする大規模災害時に、緊急輸送道路としての機能が期待されます。また、国土軸を補完しリダンダンシーを確保することは、都市機能の強化、強靱な都市圏構造の構築には不可欠です。

国土軸
緊急時に国土軸を補完

国際競争力強化

空港・港湾と国土軸が直結し、物流・産業拠点間の連携が活発に

国際コンテナ戦略港湾である阪神港や国際拠点空港である関西国際空港など臨海部の物流・産業拠点と国土軸をつなぐことで、連携強化による経済の活性化など、関西の国際競争力強化が期待されます。

国土軸
港
空港

観光立国の実現に寄与

都市間の連携を高め、高まる観光需要に応える

関西は、歴史・文化財など観光資源が豊富で、急速に成長するアジアをはじめとする世界の観光需要を取り込むポテンシャルが十分にあります。観光都市の広域的な連携を強化することで、さらなる観光客の増加が期待されます。

神戸 大阪 京都 奈良
関西国際空港

凡例

- 開通済
- 事業中
- 調査中
- 国際戦略総合特区
- 我が国の経済成長のエンジンとなる産業機能の集積拠点
- 世界遺産